

一橋大学大学院言語社会研究科主催

教育研究改革・改善プロジェクト／東アジアにおける地域横断的研究教育ユニットの編成

(共催) 科学研究費助成金基盤研究(B) 「文化大革命と中国知識人」

シンポジウム

知の記憶/構築/実践

1980年代中国=文化/文学状況の再検討

● 戦争・革命・社会主義・文革・改革開放・近代化・市場経済・天安門事件・巨大集権国家……近代中国 100年の歴史を認識/叙述する知の枠組は 1980年代に作られた。揺れ動く超大国・中国の文化状況において最もポレミックなテーマ=80年代を、いま注目の文芸評論家/文学史研究者が語る。

Keynote Speaker



蔡翔 Cai Xiang 上海大学中文系教授

「80年代的起源及其時代特徴」
(80年代の起源とその時代的特徴)

● 報告 2 譚仁岸 Tan Ren'an (一橋大学言語社会研究科博士課程)

「中国後文革时期的新啓蒙思潮与文学批評話語」

(中国ポスト文革時期の新啓蒙思潮と文学批評言説)

● コメント/問題提起

鈴木将久 Suzuki Masahisa (明治大学) 「今、なぜ80年代か？」

2012年3月17日(土) 13:30~18:00

一橋大学東キャンパス国際研究館 4F 大教室

JR 中央線国立駅南口下車徒歩7分/JR 南武線谷保駅北口下車徒歩15分

通訳有/来聴歓迎